2026 年 11 月 10 日

各　位

会 社 名　JALCO ホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　田辺　順一
（東証スタンダード・コード 6625）
問合せ先　管理本部長　櫻井　義郎
電　　話　03－3274－5240

（開示事項の変更）成田蓄電所の浸水被害に伴う設備の引渡時期および運転開始時期の変更に関するお知らせ

本年９月の豪雨により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表し、ご遺族の皆様に心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く穏やかな日常を取り戻されますよう、心よりお祈り申し上げます。

当社は、2025 年 12 月 5 日付「新たな事業の開始および固定資産の取得に関するお知らせ」で公表した系統用蓄電池事業の第 1 号案件である成田蓄電所について、浸水被害に伴う復旧対応、設備の引渡し・運転開始時期の変更および需給調整市場での取引開始の見通しを、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．被害の状況および復旧対応

当社は、本年 9 月 23 日に成田蓄電所（千葉県成田市、出力 1.970MW、蓄電容量 8.14MWh）を稼働可能な状態で一式の引渡しを受け、運転を開始する予定でしたが、同月 21 日の想定外の記録的な豪雨により、本蓄電所に浸水被害が生じ、復旧対応が必要となりました。

当社は、大雨の発生後、設備の販売元である TAOKE ENERGY 株式会社への状況確認および現地視察を行い、同年 9 月末頃、被災した設備等の交換を要する可能性があることを把握しました。

その後、同社および工事関係者と、交換対象となる機器・ケーブル、復旧方法ならびに機器のかさ上げ・排水強化等の浸水対策について確認・協議を進め、同年 11 月初旬に、復旧対応方針および現時点における変更後の引渡し・運転開始予定がまとまりました。これを受け、当該予定およびこれまでの経緯を今回お知らせするものです。個別工事の詳細については、引き続き調整を進めております。

なお、本件の浸水被害は、蓄電所一式の完成引渡し前に発生したことから、契約書の定めに基づき、復旧費用は TAOKE ENERGY 株式会社が全額負担する予定であり、当社グループに当該費用の負担は生じない見込みです。

２．設備の引渡し・運転開始時期の変更および収益化の見通し

2025 年 12 月 5 日付開示における「固定資産の取得」は、本蓄電所の主要設備である蓄電池の購入を指すものです。一方、同開示における「運用開始」は、蓄電池のほか、その他の設備の設置および関連工事等を完了し、蓄電所として稼働可能な状態で一式の引渡しを受ける時点を指しておりました。本開示では、この時点を「蓄電所一式の引渡し・運転開始」と記載し、需給調整市場での取引開始時期とは区別しております。

項目	被災前の予定	変更後の予定
蓄電所一式の引渡し・運転開始	2026 年 9 月 23 日	2027 年 1 月末
需給調整市場での取引開始	2027 年 1 月	2027 年 5 月頃

復旧工事と所定の試験・検査を終えた後、2027 年１月末に設備の引渡しを受け、運転を開始する予定です。その後、需給調整市場での取引開始による収益化は、2027 年５月頃を見込んでおります。なお、電気工事・排水対策工事の内容や進捗により、上記の日程がさらに１～２か月程度遅れる可能性があります。

３．業績への影響

当社は、本蓄電所について、2027 年１月から３月までの３か月分の損益を 2027 年３月期の予算に織り込んでおりました。今回の延期により、需給調整市場での取引開始による収益化は 2028 年３月期にずれ込む見込みですが、2027 年３月期以降の連結業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。今後、業績予想の修正その他開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上